

# 親子聖書日課

[日]主に従いますと言いながら、主の恵みを退ける人はいませんか。恵みとは、賜物のことで、主は誰にでも豊かに与えています。「私は何もできません」ではなく、「何でもやらせて下さい」と言いましょ。主に喜ばれる器になることです。

[月]「預言者は愚か者とされ」るのは、今日も同じです。福音を伝えても、聞いてもらえず、バカにされることもあります。しかし、主を信じない者は、救いに与えることはできませんから、バカにされても、大胆に語りましょ。キリストのバカになろう！

[火]愛の実を刈り入れるためには、「新しい土地を耕す」必要があります。悪しき習慣の笹の根を引き抜き、自我の切株を掘り起し、不信の岩石を動かして耕すのです。今こそ主を求めて、心を耕すなら、主の恵みの雨が豊かに注がれます。

[水]神の愛は母親の愛に似ています。手を取り、歩くことを教え、食物を与えます。他人ならいい加減な所で止めますが、母親は違います。決して失望せず、放棄しません。神は尚更、私達を「愛の絆」で育てて下さいますから、主に委ねよう！

[木]ヤコブは神の祝福を得る為、兄を押しつけ、又、み使いと争って勝ちました。そして「泣いて恵みを乞う」恥も外聞も捨てて、貪欲に求めました。その甲斐があつて祝福を得ました。「泣いて恵みを乞う」この貪欲さが私達にも必要です。

[金]「満ち足りると高慢になり、遂には主を忘れた」豊かな時ほど信仰の危機です。自分の力で得たと錯覚し、心が高ぶり、主を忘れるからです。そうすると神よりも自分の考えを重んじ、霊的死を招きます。満ち足りた時こそ、へりくだりましょ。

[土]エステに行かなくても、美しくなります。主の恵みの露を受ける時、ユリのように花咲き、オリーブのように美しくなり、豊かに栄えます。この露とは聖霊のことです。日々、聖霊の露を頂くなら、心は美しくなります。聖霊は御言葉を通して働きます。



NO.1455 2016.8/14-20

名前

	聖書	問題	答え
日	ホセア 8:1-14	しかしイスラエルは何を退けましたか。	
月	9:1-17	預言者はどんな者とされましたか。	
火	10:1-15	ついに主が訪れて何を注いでくださいますか。	
水	11:1-11	私は人間の綱、愛の何で彼らを導きますか。	
木	12:1-15	ヤコブはどのようにして神と争いましたか。	
金	13:1-15	満ち足りると、どうなりますか。	
土	14:1-10	何のように主はイスラエルに臨みましたか。	
感想と祈りの課題			